第16回品質保証検討会　議事録

1．日時　平成19年3月13日（火）　13:30～17:00

2．場所　虎ノ門パストラル　新館6F　ペーシュの間

3．出席者（敬称略，五十音順）

出 席 委 員：渡邉（邦）主査（東京電力），溝内副主査（関西電力），石井（日本原子力研究開発機構），伊東（三菱原子燃料），大友（東北電力），大野（中国電力），小宮山（グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン），齋藤（三菱電機），佐々木（日本原燃），佐藤（東芝），島津（北海道電力），首藤（電源開発），鈴木（中部電力），高橋（富士電機システムズ），竹本（東京電力），辰巳（北陸電力），手束（四国電力），古川（日本原子力発電），宮越（三菱重工業），宗像（原子力安全・保安院），米田（原子燃料工業），渡辺（雅）（原子力安全基盤機構）

代 理 委 員：江口（日立製作所　芝原代理）

欠 席 委 員：飯塚（東京大学），今村（三菱重工業），岡野（九州電力），竹添（九州電力），中條（中央大学），長谷部（原子力安全・保安院），結城（原子力安全・保安院）

常時参加者：下川（原子力安全基盤機構）

オブザーバ：菊池（原子燃料工業）

事　務　局：長谷川，国則（日本電気協会）

4．配付資料

資料No.16-1　第15回品質保証検討会　議事録（案）

資料No.16-2　原子力規格委員会　品質保証分科会　品質保証検討会委員名簿

資料No.16-3-1　平成19年度　品質保証分科会活動について

資料No.16-3-2　原子力規格委員会　品質保証分科会　活動計画（平成19年度）

資料No.16-4-1　JEAC4111-2003　普及に関わる講習会実施報告

資料No.16-4-2　平成18年12月JEAC4111コースⅡ講習会（東京）アンケート集計

資料No.16-4-3　平成18年12月JEAC4111コースⅡ講習会（東京）　当日の質疑応答

資料No.16-4-4　平成19年1月JEAC4111コースⅡ講習会（大阪）アンケート集計

資料No.16-4-5　平成19年1月JEAC4111コースⅡ講習会（大阪）　当日の質疑応答

資料No.16-4-6　平成18年12月13，14日・平成19年1月30，31日JEAC4111講習会質問対応

資料No.16-4-7　平成19年2月JEAC4111コースⅢ講習会　アンケート

資料No.16-4-8　平成19年2月JEAC4111コースⅢ講習会　当日の質疑応答
資料No.16-4-9　「JEAC4111-2003原子力発電所における安全のための品質保証規程」平成18年度コースⅢ講習会（平成19年2月22～23日）質問対応
資料No.16-4-10　日本電気協会JEAC4111コースⅡ講習会　経験講師一覧
資料No.16-4-11　「JEAC4111普及促進」検討チーム会合　出欠表
資料No.16-5-1　JEAC4111調達管理検討WG活動結果報告
資料No.16-5-2　JEAG4121-2005「7.4調達」の見直し案(Rev3)・・・原子力規格委員会資料No.23-12-4に対する原子力規格委員会委員コメントに対する回答（案）
資料No.16-5-3　第２部「JEAC4111の基本的性質」２項「JEAC4111要求事項理解のために」に追加する事項
資料No.16-5-4　JEAG4101-1993/2000と標準品質保証仕様書との比較
資料No.16-5-5　JEAG4121-200X「7.4調達」の附属書品質マネジメントシステムに関する標準品質保証仕様書(案)
資料No.16-5-6　JEAG4121-2005　7.4調達　7.4.1調達プロセス　改訂検討
資料No.16-5-7　JEAG4121-2005　7.4調達　7.4.2調達要求事項　改訂検討
資料No.16-5-8　JEAG4121-2005　7.4調達　7.4.3調達製品の検証　改訂検討
資料No.16-6-1　ＩＡＥＡ基準GS-R-3反映に伴う、JEAC4111/JEAG4121記載案
資料No.16-6-2　安全文化に係る記載案についての検討会委員コメント対応
資料No.16-7-1　根本原因分析に関するガイド（中間報告）
資料No.16-7-2　JEAG4121-2005の付属書「根本原因分析のガイド」（Ｄ１６）
参考資料No.16-1 根本原因分析に対する国の要求事項について（案）
参考資料No.16-2 事業者の根本原因分析実施内容を規制当局が評価するガイドライン（案）

5.　議事

(1) 代理委員の承認と会議定足数の確認

渡邉（邦）主査による代理者の承認後，事務局より出席委員数が委員の3分の2以上という，議案決議の定足数を満たしていることが確認された。

(2) 第15回品質保証検討会　議事録（案）について

資料No.16-1第15回品質保証検討会議事録案が事務局より紹介され，本内容で正式な議事録とすることが全員の賛成で承認された。

(3) 品質保証検討会　新任・再任・退任委員について

資料 No.16-2 に基づき，事務局より品質保証検討会の新委員候補，再任委員候補，退任委員が紹介され，本内容で3月19日開催の第18回品質保証分科会に提案すること

が全員の賛成で承認された。

(4) 品質保証分科会活動について

(4-1) 普及活動について

資料 No.16-4-1～16-4-11 に基づき，普及 WG リーダの米田委員より活動状況が報告され，以下を反映した資料を分科会資料とすることが，全員の賛成で承認された。

- 資料 No.16-4-6 の質問対応の No.1，2 はこの内容でよいが，No.3～5 については内容が漠然としているため，質問者に質問内容を再確認いただく。
- 資料 No.16-4-9 の質問対応はこの内容でよいが，No.1～4 については当日回答済みで資料No.16-4-8の当日の質疑応答の資料に含まれているため,No.16-4-9には含めない。

本件に関する主な議論の内容は以下のとおり。

- 事業者の社内異動時期など考慮すると，年 2 回開催するコースⅡ講習会は，上期，下期（7 月と 12 月頃）の開催を原則とするのがよい。
- コースⅢ講習会は, 時期は年が明けてからとし, 当面事業者を対象とする予定。
- コースⅣ講習会は，11 月 12 日に受講者 200 人程度で実施する予定。

(4-2) 調達管理について

① 資料No.16-5-1～16-5-8に基づき，調達管理WGリーダの齋藤委員より活動状況が報告され，以下を反映した資料を分科会資料とすることが，全員の賛成で承認された。
- 資料 No.16-5-1，16-5-2，16-5-4，16-5-5 については，表現を適切にする様，一部修正を加える。
- 資料 No.16-5-6，16-5-7，16-5-8 については,「検討内容，結果等」の欄の記載振りと，変更箇所に下線を引く等のフォームを統一する。

② 原子力規格委員会まで承認を取り，出版することを念頭に手続きを進めることが，全員の賛成で承認された。

本件に関する主な議論の内容は以下のとおり。

- 調達管理関連の JEAG4121 改定内容については，根本原因分析のガイドライン関連の JEAG4121 改定の時期が，調達管理関連の改定時期から 3～6 ヶ月程度遅れる予定で，また，来年度末改定案上程目標で JEAC4111 及び JEAG4121 の全面改定を予定するため, JEAG4121 改定版の出版あるいはその他の周知方法があるのか検討が必要。
- 標準品質保証仕様書と JEAG4101-1993/2000 の整合性確認は出来たが，JEAG4101-2000 の廃止については, その他考慮すべき事項がないか検討した後，次回以降の原子力規格委員会に提案する。

(4-3) IAEA QA コードの評価について

資料 No.16-6-1～16-6-2 に基づき，IAEA 基準 WG リーダの鈴木委員より活動状況が報告された。これらの資料を分科会資料とするが，安全文化に係る内容は改定中の DS349 や JNES で策定中の「安全文化・組織風土に係るガイドライン」の内容等を踏まえ，改定案を検討の上来年度の全面改定に含めることが，全員の賛成で承認された。

本件に関する主な議論の内容は以下のとおり。

- 安全文化に係る活動は，品質保証分科会だけでカバーされるものではない。JNES で策定中のガイドラインの内容等も踏まえて，QMS への取り込みを判断すべき。

(4-4) 根本原因分析について

資料 No.16-7-1～16-7-2 に基づき，根本原因分析 WG リーダの渡邉主査より活動状況が報告された。以下を反映した資料を分科会資料とし，改定案の内容は継続検討し，次回以降の来年度上期の原子力規格委員会への上程を目指すことが，全員の賛成で承認された。

・資料 No.16-7-2 のタイトル 1 行目を，JEAG4121-200X の付属書とする。

本件に関する主な議論の内容は以下のとおり。

- 現状の改定案は，次回原子力規格委員会に中間報告の位置付けで説明する。
- JEAC4111 の改定については，規制要求がどのような形態・内容で出されるかも踏まえ継続検討する。JEAC4111 の改定が無い場合には，規制要求事項と JNES のガイドラインと，JEAG として策定中のガイドラインの関係が，不明瞭になる可能性がある。
- 根本原因分析に関するハンドブックの作成や，手法の紹介が電事連大で進められている。

(4-5) 平成 19 年度品質保証分科会活動について

資料 No.16-3-1～16-3-2 に基づき，渡邉主査より今年度の活動報告と来年度の活動計画の案が紹介され，以下を反映した資料を分科会資料とすることが，全員の賛成で承認された。

- 資料 No.16-3-1 の 2.(1)④に講習会の質疑応答内容の反映と，⑤に分科会，検討会委員等関係者に実施する要望事項のアンケート結果の反映を追加する。
- 資料 No.16-3-2 の JEAG4121 の上程時期に，平成 20 年 3 月を追加する。

以　上